



ホオジロの雄 (ホオジロ科)

園内では、雄のきれいなさえずりがよく聞こえます。顔の黒い色が雌では薄い感じがします。

ホオジロの雌 (ホオジロ科)



他に食べるものが無くなってくると、ソヨゴの実を食べ始めるようです。

ソヨゴの実を食べるメジロ科 (メジロ科)



ヤマガラ (シジュウカラ科)

林内では、ヤマガラ、シジュウカラもよく見かけます。



ニホンアカガエル (アカガエル科)

のオタマジャクシ①

多数産卵された卵塊から多くのオタマジャクシが生まれています。



コウヤボウキ (キク科) の実③

高野山で枝をぼうき 箒として使用したことからコウヤボウキと呼ばれています。実は冠かん 毛 (毛状構造の萼) により風に乗って散布されます。



ツグミ (ヒタキ科)

三木山では冬期シーズンの後半に登場することが多くなりました。



アオジ (ホオジロ科)

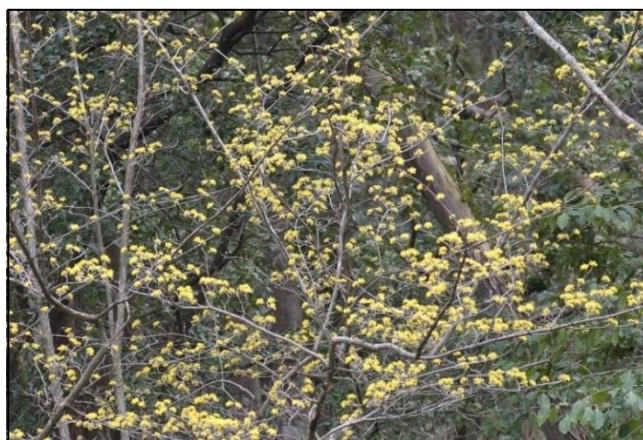
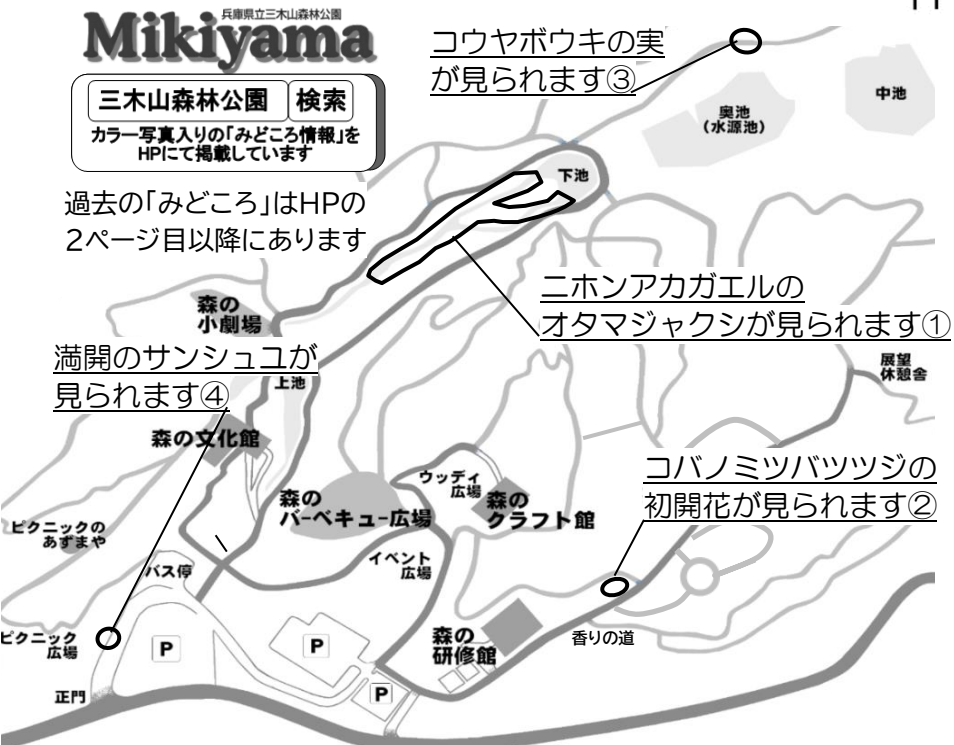
中部地方以北で繁殖します。兵庫県では冬鳥です。

コバノミツバツツジ (ツツジ科) の今シーズン初開花② 早咲きの個体が開花し始めました。



みどころ

令和6年3月上旬



満開のサンシュユ (ミズキ科) ④

早春を代表するサンシュユが満開です。



ジョウビタキの雄 (ヒタキ科)

ツグミと同様、三木山では冬期シーズンの後半に登場することが多くなりました。雄、雌とも、後ろ姿で目立つ翼の白い斑紋が特徴です。



ジョウビタキの雌 (ヒタキ科)